

令和元年度倫理審査委員会申請一覧

NO	受付年月日	申請年月日	課題名及び概要	職名	氏名	判定年月日	審査概要と判定	研究期間(終了)
1	4月19日	4月19日	多層的疾患オミックス解析による、腎組織及び血液、尿を用いた糖尿病腎症の病態解明と医療技術開発(変更) 脊髄小脳変性症の患者の背景・病歴・身体所見・検査所見・治療内容・予後等の臨床情報を収集し、統計学的に解析を行い、病態に関連した因子を明らかにする。	診療部長	今澤 俊之	5月10日	特段の問題はないので承認とする。	H31.3.31
2	4月19日	4月19日	神経・筋疾患の患者試料を用いた包括的プロテオーム解析(変更) 複数発症者を認める家系を同定収集し、連鎖解析(研究M)とケースコントロール(研究C)の2つの戦略から、MSAの原因遺伝子、疾患感受性遺伝子、病態機序等を明らかにし、本疾患の治療法、予防法の実現を目指す。	神経変性疾患研究室長	磯瀬 沙希里	5月10日	特段の問題はないので承認とする。	R4.6.4
3	4月11日	4月11日	整形外科領域の術後感染予防目的とした抗菌薬の選択に関するAS活動の効果 ALSにおけるエダラボンの治療機序に関して、電気生理学的手法を用いて運動神経興奮性の観点から検証し、その病態解析を行う。	薬剤部長	岡本 秀樹	5月10日	特段の問題はないので承認とする。	H30.12.31
4	4月10日	4月10日	脊髄小脳変性症を対象とした疫学研究(変更) ALS及びFTDの認知・性格・行動・言語機能を正確かつ簡便に評価する尺度について、日本人に最適化した評価方法を検討、ALSやFTDの病態に対する理解を深め、今後の診療や介護に役立てる。	神経変性疾患研究室長	磯瀬 沙希里	5月10日	特段の問題はないので承認とする。	H31.3.31
5	4月24日	4月24日	糖尿病性細小血管合併症の新規診断法・治療法に関する研究(変更) 糖尿病透析予防管理指導の効果と、その持続期間を検討する。	診療部長	関 直人	5月16日	特段の問題はないので承認とする。	H29.5.31
6	5月12日	5月12日	神経変性疾患の病理学的バイオマーカーに関する研究(変更) 神経変性疾患における神経画像・神経生理評価における縦断的検討を行い、臨床症状・治療・QOLなど併せ、診断・治療管理・病態秩序について解析する。	脳神経内科医長	武田 貴裕	5月16日	特段の問題はないので承認とする。	R2.12.31
7	5月30日	5月30日	日本ネフローゼ症候群バイオマーカー研究 同種隣島移植における臨床的効果と安全性を検討する。	診療部長	今澤 俊之	8月1日	特段の問題はないので承認とする。	R3.5.31

NO	受付年月日	申請年月日	課題名及び概要	職名	氏名	判定年月日	審査概要と判定	研究期間(終了)
8	3月27日	3月27日	ミトコンドリア病関連腎疾患の全国調査(変更) Hidden osteophyte on plain X-ray(HOPX)をレントゲン検査で捉える方法を考案し(HOPX撮影)、本撮影法の意義を検証する。	診療部長	今澤 俊之	8月1日	特段の問題はないので承認とする。	R1.10.31
9	7月21日	7月21日	低出生体重関連腎症の病態解明へ向けた腎生検残余検体を用いたエピジェネティクス解析および免疫染色解析(変更) 腎再移植希望者の抗HLA抗体陽性率とHLA抗体産生要因を調べる。	診療部長	今澤 俊之	8月25日	特段の問題はないので承認とする。	H30.3.31
10	8月7日	8月7日	腎代替療法選択外来に見る高齢者腹膜透析の課題 重症心身障害病棟の行事で、おしゃれする楽しみに特化した「メイク体験会」に参加したご家族・職員にアンケート調査を実施する事で、行事前後の意識の変化について検証する。	診療部長	今澤 俊之	8月25日	特段の問題はないので承認とする。	H29.9.30
11	8月10日	8月10日	献腎移植におけるマージナルドナーの検討 スモン後遺症患者において心筋MIBGシンチグラフィーを実施し、心臓交感神経節後機能の評価を行い、スモン患者における自律神経障害部位を明らかにする。	臨床研究部長	坏 尚武	8月31日	特段の問題はないので承認とする。	H31.3.31
12	9月14日	9月14日	日本ネフローゼ症候群バイオマーカー研究(変更) 診療看護師として外来業務参画の方向性	診療部長	今澤 俊之	9月29日	特段の問題はないので承認とする。	H29.11.30
13	10月10日	10月10日	千葉県における血液透析症例を対象としたファブリー病のハイリスクスクリーニング(変更) 日本における、潜在結核感染治療の実態を検討する。	診療部長	今澤 俊之	11月2日	特段の問題はないので承認とする。	H30.12.31
14	11月28日	11月28日	腎限局型ミトコンドリア病の診断法の確立(変更) 腹膜透析(PD)関連腹膜炎における、PD排液の培養方法の違いによる培養検出率を比較し、培養検出率の向上、PD関連腹膜炎に対する適切な治療につなげる。	診療部長	今澤 俊之	12月28日	特段の問題はないので承認とする。	R4.12.31

NO	受付年月日	申請年月日	課題名及び概要	職名	氏名	判定年月日	審査概要と判定	研究期間(終了)
15	11月30日	11月30日	神経変性疾患の病理学的バイオマーカーに関する研究(変更) 日本腎生検レジストリー(JRBR)のデータを利用した二次研究として、わだ国の巣状分節性糸球体硬化症(FSGS)のvariantについての予後調査を行い、variantの違いによる臨床的特性ならびに腎予後を明らかにする。	脳神経内科医長	武田 貴裕	1月5日	特段の問題はないので承認とする。	R4.12.31
16	11月30日	11月30日	腎代謝療法選択外来における患者の思い-アンケート調査を行って- 培養検体量が10mlと50mlで培養陽性率を明らかにすることにより、培養検体量と培養陽性率の関連を後方視的に検討する。	看護師	池本 典子	1月5日	特段の問題はないので承認とする。	R2.12.31
17	12月1日	12月1日	神経難病患者における簡易嚥下状態(EAT-10)と栄養状態との関連 臨床的にドパミントランスポーターの取り込みの程度と神経症状との関係を明らかにし、病態の早期把握、早期治療、早期ケアにつなげることの有用性を検討する。	副看護師長	斉藤 雅史	1月5日	特段の問題はないので承認とする。	H30.3.31
18	12月1日	12月1日	IgA腎症における再生検時の糸球体C3沈着と予後の検討 神経変性疾患における病理学的バイオマーカーの確立を目指す	診療部長	今澤 俊之	1月5日	特段の問題はないので承認とする。	R10.3.31
19	12月1日	12月1日	腎生検でポドサイトにzebra bodyを認めた非Fabry病の4例についての検討 長期的臥床状態をきたしうる運動機能の低下をきたす神経変性疾患において、全身状態の急激な悪化をもたらしうる肺血栓塞栓症の発症に大きく関わる下肢深部静脈血栓症の頻度、その程度を解析し、その発症の要因を明らかにする。	診療部長	今澤 俊之	1月5日	特段の問題はないので承認とする。	R2.3.31
20	12月13日	12月13日	腎生検標本を用いた定量的計測の実施(変更) 糖尿病療養指導士を抱えて糖尿病治療の専門性を持つ医療機関と健診機関の直接連携により、重症化予防の対象者の減少を目指し、また、診療から脱落して非受診となった対象者は保険者がレセプトから把握し、受診にもどす。	診療部長	今澤 俊之	1月10日	特段の問題はないので承認とする。	R2.3.31